パブリシティー企画

Hokuriku Gakuin

学校法人
北陸学院

教員インタビュー vol.3

高大連携

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院は、幼稚園から大学までを備える総合学園です。1885(明治18)年の創立以降、キリスト教に根ざした全人格的な教育に尽力してきました。時代の変化にも柔軟に対応しながら、スクールモットー「Realize Your Mission」の下、かけがえのない一人を見つめ、それぞれにふさわしい進路を見出す指導を実践しています。本号では、北陸学院の継続教育の取り組みやその意義などを、大学と高等学校、それぞれの視点でお話しいただきます。

北陸学院大学　人間総合学部社会学科長
俵（たわら） 希實（きみ） *Kimi Tawara*
金沢大学大学院社会環境科学研究科修了、博士。外資系企業やオーストラリア州政府等で働く。金沢大学大学院博士研究員、金沢大学男女共同参画キャリアデザインラボラトリー特任准教授を経て2012年より北陸学院大学人間総合学部社会学科長。

北陸学院高等学校　進路指導部部長
玉作（たま さく） 裕美（ひろ み） *Hiromi Tamasaku*
東京女子大学文理学部日本文学科卒業。東京都内や埼玉県、石川県などで高校教諭、予備校講師・塾講師を務め、2007年より北陸学院高等学校で国語を教える。宗教課や進路指導課に所属し、小論文指導を担当。2017年より進路指導部部長。

高校と大学の連携を進めて一人ひとりを徹底サポート

玉作　総合学園である北陸学院は、幼稚園から大学に続く継続教育に力を入れています。合同の行事もあり、「Enjoy! ミッション」では、園児から大学生までが一堂に集まって交流を楽しんでいます。大学生が運営し、高校生は専ら参加する側ですが、模擬授業などを通じて大学の雰囲気が体験できると生徒に大変好評ですね。

俵　私が所属する社会学科も模擬授業を企画しており、学科それぞれが趣向を凝らしたイベントを行っています。北陸学院高校の出身者が大勢在籍しているので、顔見知りの先輩の活躍を目の当たりにできることも、高校生には刺激的なようです。

玉作　学校長の特別推薦で学院内進学した場合の授業料の大幅減免など、奨学金制度が充実し、北陸学院で継続して学ぶ学生が増えています。情報共有のために高校・大学間で連携会議を行っていますが、高校教員の大学への理解が深まり、進路指導をより適切に行えるようになってきました。教育内容を知るほどに、自信を持って生徒を送り出せる大学だと感じています。

俵　ありがとうございます。連携会議では学生の高校時代の情報が詳しく入手できる上、高校の先生方とのコミュニケーションも進み、学生一人ひとりにきめ細かな指導ができるようになりました。また、大学に対する高校のニーズが聞けることなども、大学経営の上で有効な点ですね。

継続教育ゆえのゆとりが自ら考え、行動する力を培う

俵　常々感じているのですが、北陸学院高校出身の学生は総じてのびのびしていて自分の思いを表現できる人が多いですね。高校も大学も同じ空気感なので、安心して学べるのでしょうか。気持ちにゆとりがあり、周囲を恐れず意見が言えます。学友会やボランティアなどさまざまな活動にも熱心で、余裕を持って学生生活を楽しんでいるように見えます。

玉作　高校で以前、とある体験の感想文を書かせたところ、どの生徒も思うことを自由に表現して大手教育事業者の方に驚かれたことがありました。ファミリーのように受け入れられているという安心感がゆとりを生み、それが発言しやすい雰囲気を生み出しているのかもしれませんね。

俵　高校・大学と北陸学院で過ごした卒業生が社会で数多く活躍している様子も、在学生の励みになっています。社会学科では、企業のリアルな課題に挑戦し、企業担当者から直接指導を受けるという実践型人材育成プログラム「MIP」を実施しており、この「MIP」で力をつけて羽ばたいた卒業生が、今は企業側の担当者となって学生を指導してくれています。

玉作　顔見知りの先輩の姿は何よりのモデルですね。大学生の震災復興支援ボランティア「よりそいの花プロジェクト」の発表会などにも高校生徒会が出かけており、先輩の大学生が堂々と発表している様子にとても勇気づけられています。

アンテナを立てて幅広く学び社会に還元できる人になる

玉作　「ミッションスタンダード2030」にも表しているように、生徒が社会に出たときに、「この人がいてよかった」と思ってもらえる人を育てることが本学院の教育です。勉強は大学へ行くためのものでなく、人に仕えるために行うもの、そのために力を伸ばしているのだということを意識して勉強してほしいと思っています。

俵　社会学科の場合、社会の諸問題に向き合って、多様な方法で解決できる人を輩出することが目標です。そのために学生には、専門性を養い、客観視する力を身につけてもらわねばなりません。学科が提供するカリキュラムや授業内容が同じでも、受け取る学生の人格や環境によって捉え方はさまざまで、社会に還元できる人間になるには専門性だけでなく、社会のため、人のために頑張ろうという思いもまた大切です。その点、本学院で継続して学んできた学生には、「人のため」について考える習慣が身についていることから、それをベースとし、大学の授業に対して自分なりの捉え方をきちんと持っているように見受けられます。

玉作　推薦で進学する生徒が多く、推薦入試の指導に力を入れていることが影響しているのかもしれませんね。将来何をしたいのかを高校の段階で考えるのは難しいことですが、生徒には「社会で何の役に立てますか」と問いかけ、「アンテナを立てなさい」と言い続けています。アンテナを高くしていれば、進学後も大学の授業内容をキャッチできるでしょう。教養の幅を広げて、社会への還元に繋げてもらえればと思います。

俵　高校で芽吹いた力を、ぜひとも本学で伸ばしていただきたいですね。

北陸学院高等学校
表現力を磨く

生徒たちは1年生から3年間、じっくり自分の進路と向き合います。その過程で、どんな人になりたいか、自分の意見や思いを明確に伝えるための表現力を伸ばしていきます。

［プログラム例］
- 分野別進路説明会
- 卒業レポート発表会公聴
- 丁寧な小論文・面接対策
- 校内エントリーシートに挑戦

北陸学院大学
実践の場で伝える

高校で表現力の素地を築いておくと、交流の幅が広がる大学でもその力を発揮。社会の諸課題に対する解決策を、分かりやすく論理的に相手に伝えられるようになります。

［プログラム例］
社会学科の実践型
人材育成プロジェクト「MIP」
- 1年：地元企業にプレゼン
- 2年：グローバル企業にプレゼン
- 3年：インターンシップ参加

大学との交流

※2020年度の行事日程は一部変更があります。

Enjoy! ミッション
幼稚園児から小学生、中学生、高校生、そして大学生まで、北陸学院で学ぶ全員が集う総合学園ならではのイベント。生徒たちは、模擬授業を通して大学での学びのイメージをつかみ、自身のキャリア形成に役立てます。

Mission Standard 2030
ミッションスタンダード

今年度より北陸学院全体で「Mission Standard2030」を掲げました。
これは、聖書の教えを土台にOECD（経済協力開発機構）やSDGs（持続可能な開発目標）の試みも踏まえ、2030年に向かう時代の教育的アプローチを示したものです。
幼稚園から小学校、中学校、高等学校、大学・短期大学部へと継続する教育を進めながら、時代が変わっても変わることのない「普遍的な真理」を土台に、時代の変化に柔軟に対応し、チャレンジする教育を追求していきます。

人格 » 「愛」「希望」「責任」「良心」「情熱」など22個の力。

知 Mind » 「言語力」「創造力」「探究力」など9つの知性。

力 Talent » 「柔軟性」「独創性」「対話力」「サポート力」など10個のスキル。

心と体 Heart&Body » リズムある生活スタイルにより心と体を形成する習慣。

本記事で紹介した「ミッションスタンダード2030」を、北陸学院のWebサイトでも公開しています。ぜひ、ご覧ください。 ミッションスタンダード2030 検索

https://www.hokurikugakuin.ac.jp/top/mission-standard/

学校法人 北陸学院
〒920-1396 石川県金沢市三小牛町イ 11
TEL.076-280-3858　FAX.076-280-3859

北陸学院は2020年に135周年を迎えました。

月刊北國アクタス2020年9月号掲載記事

https://www.hokurikugakuin.ac.jp/top/

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう

北陸学院中学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Junior High School

TOPICS.1

2020年度入試から導入 **スカラシップ奨学金**

以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※1とします。

①本校の入学試験で4教科※2の合計点が225点以上の入学者　②本校の授業料が3年間免除※3

※1：入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
※2：4教科(国語100、数学100、理科50、社会50)の合計300点
※3：スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

OPEN SCHOOL

授業やクラブの一部を体験できます!

学校説明会&体験会

本校の学びや行事等について
ご説明します!

9月12日(土)　申込締切 9/4(金)

入試問題解説会

各教科のポイントを
わかりやすく解説します!

10月 3日(土)　申込締切 9/25(金)

対 象／小学5・6年生の児童とその保護者　　時 間／9:00～11:30(8:30受付開始)
申 込／本校のホームページよりお願いします。

北陸学院高等学校からのお知らせ

Hokuriku Gakuin Senior High School

TOPICS.1

本校独自の制度 **スカラシップ奨学金**

以下成績優秀者の3年間の授業料を無償※1とします。※2

①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が**本校の定める基準以上**の入学者

①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

※1：入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
※2：スカラシップ奨学金制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断になることもあります。

TOPICS.2

OPEN SCHOOL

学校・入試説明会

全て同じプログラムで説明会を
開催します!

10月10日(土)　申込締切 10/2(金)
10月17日(土)　申込締切 10/9(金)
11月14日(土)　申込締切 11/6(金)
11月21日(土)　申込締切 11/13(金)
12月　5日(土)　申込締切 11/27(金)

時 間／9:30～11:30(9:00受付開始)
※ご希望の方には、11:30～個別相談会を実施します。

対 象／中学3年生とその保護者
申 込／本校配布のチラシ申込書をFAX、またはホームページよりお願いします。

強化指定部の2つを体験!

クラブ体験会

硬式野球(男子)

10月3日(土)
申込締切　9/25(金)
時 間／9:30～12:30
(9:00受付開始)

バスケットボール(男子)

10月10日(土)
申込締切　9/25(金)
時 間／13:30～16:30
(13:00受付開始)

国際理解教育が さらにパワーアップ!

135年前に宣教師メリー・K・ヘッセルが北陸学院を創立して以来、国際理解教育に力を入れてきました。
2021年度からは、希望者向けの研修・留学制度をさらに充実させます。
柔らかい感性を持つ10代に多文化に触れることは、
世界を知ると同時に自分自身を見つめ直すことにもつながり、視野を広げ、将来の可能性を広げます。

※新型コロナウイルスの影響により、2020年度の研修・留学は中止します。
2021年度についても状況により中止となる可能性があります。

POINT① ホームステイで実際の暮らしに触れる
POINT② アメリカやカナダの歴史を直に体感
POINT③ 現地校生徒との交流を通して、英語力を磨く
POINT④ 現地コーディネーターとの連携で安心

	短期海外研修制度	ターム留学制度	長期留学制度
中学校	NEW アメリカ(ペンシルバニア) ● 対象 1～3年生 ● 期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ(ペンシルバニア) ● 対象 1～2年生 ● 期間 12月下旬～3月(約3か月)	
高等学校	カナダ(ブリティッシュコロンビア) ● 対象 1～2年生 ● 期間 夏休み中の約2週間	NEW アメリカ(ペンシルバニア) ● 対象 1～2年生 ● 期間 12月下旬～3月(約3か月)	カナダ(ブリティッシュコロンビア) ● 対象 2年生のみ ● 期間 約1年間

北陸学院大学を備えた総合学園

北陸学院は幼稚園から大学までを備えた総合学園です。4年制の人間総合学部と2年制の短期大学部を併設した北陸学院大学への進学体制が整っており、学校長による特別推薦枠があります。

北陸学院大学人間総合学部[4年制]　子ども教育学科　社会学科
北陸学院大学短期大学部[2年制]　食物栄養学科　コミュニティ文化学科

北陸学院中学校・高等学校

北陸学院小学校

北陸学院大学・北陸学院大学短期大学部

北陸学院第一幼稚園

北陸学院扇が丘幼稚園

月刊北國アクタス2020年9月号掲載記事

学校法人 北陸学院　〒920-1396 石川県金沢市三小牛町イ 11
TEL.076-280-3858　FAX.076-280-3859

北陸学院は2020年に135周年を迎えました。

https://www.hokurikugakuin.ac.jp/top/

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう